

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 338311

# ML-3000上塗

1. 一般名 ガラスフレーク含有塗料（ビニルエステル樹脂系）  
 2. 規格 機械工事塗装要領（案）・同解説  
 3. 特徴  
 1) ガラスフレークと特殊合成樹脂との組み合わせにより、すぐれた防食性を発揮する。  
 2) 密着性が良好で熱ショック、クラックや剥離を起こさない。  
 3) 低温時でも短時間で良好な硬化塗膜が得られ、作業性にすぐれている。

## 4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	16.16kgセット（主剤：16kg、硬化剤：0.16kg） 16.32kgセット（主剤：16kg、硬化剤：0.16kg×2）					
色相	グレー					
光沢	つや消し					
密度 (23℃)	塗料	1.21				
	揮発分	—				
加熱残分	100%（理論上）					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	硬化剤量	2	2	1	1	0.7
	半硬化	18時間	12時間	6時間	3時間	2時間
標準膜厚	300μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容					
下地処理	—					
調合法	主剤：100部、硬化剤：1部、2部（重量比）					
可使時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	硬化剤量	2	2	1	1	0.7
	時間	7時間	4時間	2時間	1時間	40分
気温、湿度制限*	温度：5℃以下、湿度：85%RH以上					
使用希釈剤	ML-3000反応性希釈剤					
洗浄シンナー	ML-3000洗浄用シンナー					
塗装法	塗装方法	刷毛塗り			エアレス塗装	
	希釈率	2%以内			2%以内	
	参考塗布量*	300 g/m <sup>2</sup>			700 g/m <sup>2</sup>	
	標準膜厚*	150μm			300μm	
	ウエット管理膜厚	200μm			400μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.5MPa (5 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上 2次圧 20MPa (200 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上 ポンプ比：45：1以上、 チップ No.163-419~635(グラコ) 又は相当品					
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	最小	24時間	18時間	10時間	5時間	4時間
	最大	7日	7日	7日	7日	7日

注) \*は「機械工事塗装要領（案）・同解説」による。

## 6. 施工上の注意

- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。
- 一度に厚く塗りつけるが、過度の希釈や必要以上に伸ばして塗布することなく、所要量を塗布し膜厚保持に努める。
- 機器の洗浄にはML-3000洗浄用シンナーを使用すること。
- 主剤、硬化剤及び混合塗料の取扱い、保管、廃棄に際しては、カタログ又は施工要領書での指示を守る。
- 貯蔵有効期間3ヶ月以内に使用する。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第5類第2種自己反応性物質 有機過酸化物
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

## 8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。